

令和 5 年 度

事 業 報 告 書

学校法人 大阪明星学園
明星高等学校・中学校

I. 法人の概要

1. 法人の概要 (2024年 5月 1日 現在)

- ・ 学 校 法 人 名 : 学校法人 大阪明星学園
- ・ 理 事 長 名 : 理事長 馬 込 新 吉
- ・ 前 身 学 校 設 立 年 月 : 1898 年 9 月
- ・ 法 人 設 立 認 可 年 月 : 1951 年 3 月
- ・ 法 人 所 在 地 : 〒543-0016 大阪府大阪市天王寺区餌差町5番44号
- ・ 設 置 する 学 校 ・ 学 科 :

学校名	明星高等学校	明星中学校
校長名	野中豊彦	野中豊彦
学 科	全日制課程 / 普通科	
所在地	〒543-0016 大阪市天王寺区餌差町5番44号	〒543-0016 大阪市天王寺区餌差町5番44号
設立年月日	1948年 4月 1日	1947年 4月 1日
学則定員	1,290 名	810 名
入学定員	1,120 名	690 名
募集人員	2024年度3カ年募集 120 名	2024年度募集 220 名
生徒数	856 名	682 名
5/1現在	1,538名	

2. 役員・教職員の概要

役 員 :

	理 事	監 事	評 議 員
定員	5	2	11
現員	5	2	11

教 職 員 :

	専 任	常 勤	非 常 勤	計	
教 員 (*1)(*2)	高等学校	49	14	13	76
		51	15	14	80
	中学校	35	11	9	55
		36	13	8	57
	計	84	25	22	131
		87	28	22	137
職 員 (*3)	高等学校	6		3	9
		5		1	6
	中学校	4		2	6
		3		1	4
	計	10		5	15
		8		2	10
	94	25	27	146	
	95	28	24	147	

上段は2024年4月現在、下段は2023年4月現在

*1 養護教諭 3名(専任 高校・中学各1名 常勤 高校1名)、司書教諭 2名(専任 高校1名・常勤 中学1名)を含む

*2 ネイティブ外国人講師3名を含む *3 カウンセラー 2名(非常勤)、入試支援1名(非常勤)含む

3. 法人の沿革

1817年 10月	ギヨーム・ヨゼフ・シャミナード師によってフランスのボルドーにマリア会を創立
1887年 12月	マリア会本部から日本に2名を派遣
1888年 8月	東京に暁星学校(現在の暁星学園)を設立
1892年 1月	長崎に海星学校(現在の海星学園)を設立
1898年 7月	ジョセフ・ウォルフ先生が日本マリア会ヘンリック師より学校設立の命をうけ大阪派遣
9月	現大阪市西区江戸堀に建物を整備し「明星学校」と名付け、夜間外国語学校を開校 学校長 ジョセフ・ウォルフ先生就任(生徒数 13名)
1900年 12月	文部省から明星商業学校の設立認可
1904年 3月	現在の真田山に移転
1947年 4月	学制改正により明星中学校(新制)が設立
1948年 4月	学制改正により明星高等学校(新制)が設立
11月	創立50周年記念式典挙行
1951年 3月	私立学校法制定により「学校法人 大阪明星学園」発足
1960年 6月	信貴山校外学舎(奈良県生駒郡三郷町)着工
1973年 6月	伊那校外学舎(長野県伊那市)用地購入
1998年 11月	創立100周年記念式典挙行
2000年 9月	シャミナード師、「福者」の称号

II. 事業の概要

2023年度は創立125周年を迎え、玉造大聖堂で慰霊祭を実施しました。

記念講演として、交流のあるルワンダのガテラ氏・真美氏による「苦難を超えて～義肢製作を通してみつめる いまのルワンダ」

を開催し、当学園の教育方針である「他社のために働きえる人となる」全人教育を行いました。

外国語学校として開校された「語学の明星」のDNAを受継ぎ、次世代リーダーに求められているグローバル感覚を養うため

ターム・セメスター留学を実施。オーストラリアを中心に34名の生徒が留学した。短期留学は「ハーバード次世代養成プログラム」を中心に110名の生徒が参加。新たな留学先として、今年度よりIT先進国であるインドも加え11名の生徒が参加しました。

夏休みには、中学3年生、高校Ⅰ年生を対象とした「ドローンプログラミング講座」を実施、探求心を育み教科横断で社会課題解決策を探る「プロジェクト型学習」の取組を行いました。

2023年度の主な行事についての実施状況は次の通りです。

実施日			行事名	実施状況
月	日	曜日		
4	5	火	入学式	中学・高校に分けて実施
5	21 ┆ 23	日 火	中学1年 オリエンテーション合宿	岐阜、愛知、2泊3日で実施
6 7	27 ┆ 1	火 土	高校Ⅱ年北海道 研修旅行	4泊5日 / 2班に分かれて実施
9	23	土	学園祭	コロナで回避していた外来来校者にも開放し、来場者数5,500名 控えていた食品関係の出店も今年度より復活
9	27 28	水 木	中学体育大会 高校体育大会	中学・高校にけて実施 保護者、来賓を招いては久しぶりの開催となった。
10	20 ┆ 24	金 火	中学2年 研修旅行	3泊4日 / 2班に分かれて実施
2	28	火	高等学校 卒業式	
3	18	土	中学校 卒業式	
			行事名	実施状況
			球技大会	4月 高校実施 5月 中学実施 9月 中学・高校実施
			慰霊祭 (125周年)	11月1日(火)玉造大聖堂で実施 「苦難を超えて～義肢製作を通してみつめる いまのルワンダ」後援会実施
			クリスマスの集い	12月24日(日) 実施、ミサはマリアンホールにて実施
			ウォークラリー	3月5日(金) 実施

行事以外で特筆すべき点としては、2024年度4月からラーニングセンターを開設するため、管理棟5階の大会議室、中会議室、小会議室を生徒用施設の自習室に改装し、利用状況も良好です。

Ⅲ. 財務の概要

1. 主要な経営指標等の推移

事業活動収支計算書 推移

単位:百万円

決算期	2020年/3月	2021年3月	2022年3月	2023年/3月	2024年/3月
	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
教育活動収入	1,840	1,939	1,845	1,851	1,804
学生生徒等納付金	1,084	1,126	1,110	1,083	1,070
補助金	642	583	592	580	563
教育活動支出	2,066	2,009	1,990	2,066	2,011
人件費	1,589	1,527	1,541	1,584	1,550
内退職金関連	103	44	68	96	84
教育研究経費	477	482	449	451	430
奨学費	12	15	21	21	19
減価償却費	152	154	158	159	151
教育活動収支差額	▲ 226	▲ 70	▲ 145	▲ 215	▲ 207
減価償却前	▲ 74	84	13	▲ 56	▲ 47
教育活動外収支差額	63	55	64	93	78
受取配当金	59	51	60	89	74
事業活動収支収支差額	▲ 163	▲ 15	▲ 81	▲ 122	▲ 128
減価償却前	▲ 11	139	77	36	32
総資産	6,426	6,324	6,254	6,099	6,095
純資産	5,516	5,499	5,423	5,301	5,171
現預金及び特定資産	3,286	3,069	3,134	3,043	3,040
現預金	892	967	1,032	826	831
特定資産	2,394	2,102	2,102	2,217	2,209
生徒数(年度初)	1,813	1,738	1,683	1,644	1,597
教員数(年度初)	135	134	133	133	137

2. 経営成績、財政状況及びキャッシュフローの現状分析

(1)経営成績

少子化に伴う人口減少等により、依然として厳しい経営環境が続いており、2024年5月現在の生徒数については、1,538名と前年比46名減少いたしました。

償却前事業活動収支は32百万円とプラスを維持することが出来ました。

学校校舎も築25年が経過しており、設備に対する将来的な備えも必要であることから、償却前での黒字化の目途を早期に実現すべく、教職員一丸となって学校改革に取り組んで参る所存です。

然りながら、経費の見直し、補助金獲得等による収支構造の改善を図っているものの、大阪府による高校授業料無償化の流れから授業料の引上げは困難な状況にあり、インフレによる経費増、教員の働き方改革や退職金支払い等、人件費の抑制も容易ではなく、当面は現在の状況が続くことが推察されます。

(2) 財政状態

総資産は2022年度末に比べ4百万円減少し、6,095百万円となりました。
純資産については▲131百万円減少し、5,171百万円となりました。

現預金は5百万円増加し831百万円、特定資産は8百万円減少し2,209百万円、結果、現預金及び特定資産合計は3,040百万円となりました。

(3) キャッシュフロー

2023年度の特定資産及び支払資金の残高は3百万円減少し、3,040百万円となりました。
教育活動によるキャッシュフローにより60百万円増加、収益事業・財務活動によるキャッシュフローにより96百万円増加、設備投資活動によるキャッシュフローにより▲151百万円減少しております。

単位: 百万円

前年度繰越支払資金				826
	収入	支出	収支	
教育活動	1,812	1,752	60	
退職金関連(教育活動)	(86)	(137)	(▲51)	
収益事業他	22	0	22	
財務活動	282	208	74	
修学旅行	98	98	0	
設備投資	7	158	▲151	
合計	2,221	2,216	5	
翌年度繰越支払資金				831

	2022年度末残高	2023年度末残高	増減
特定資産	2,217	2,209	▲8
特定資産残高 及び支払資金	3,043	3,040	▲3

3. 設備の状況、今後の設備計画等

単位: 百万円

	土地		建物	
	面積(m ²)	金額	取得金額	簿価
聖堂	27,082	217	261	115
東館			964	367
北館			800	290
南館			661	339
管理棟			546	258
マリアンホール			1,323	566
体育館			270	67
駐車場3カ所	809	3	-	-
信貴山	26,349	25	30	4
伊那	43,392	137	52	0

[2023年度の主な設備投資実績(未払分等も含む)]

単位:百万円

項 目	金 額	備 考
聖堂・南館空調設置工事	88	
ラーニングセンター(自習室)工事	29	
東館・南館・第二体育館LED切替工事	19	補助金活用
WIFI環境設備工事	14	
ホームページ更新費用	6	
図書館 机・椅子更新	4	
サーバー更新・PC更新	4	
計	164	

[2024年の主な設備投資計画(2023年5月理事会承認分/予算計上)]

単位:百万円

項 目	金 額	備 考
北館空調設置工事	40	
第二体育館空調設置工事	35	補助金活用
プロジェクター更新	30	補助金活用
校内放送設備改修	25	
第一体育館補強床工事	9	
学校改革費用	9	
照明器具LED取替	7	
LL教室改修工事	7	
PC更新 他	10	
計	172	

[2024年度以降の主な設備投資計画]

単位:百万円

項 目	金 額	
外壁工事	300	
食堂空調設置工事	20	
第二体育館空調設置工事	20	
食堂改修工事	40	
第一体育館改修工事	40	
校舎廊下長尺シート改修工事	240	
EV更新工事 @30M×4基・教師用PC端末更新 150台	27	
計	687	

以上